

4 高齢社会

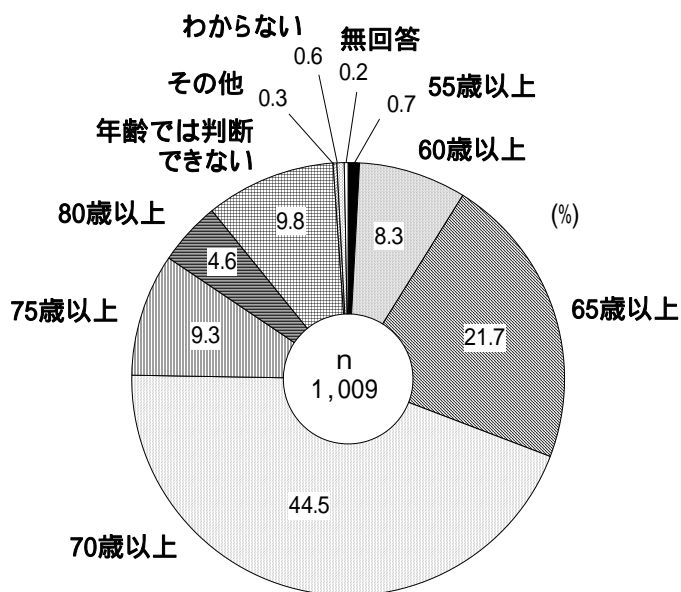
(1) 高齢者のイメージ

「70歳以上」が4割台半ば

問14 あなたがイメージする高齢者とはおおむね何歳以上からだと思いますか。(は1つ)				
n = 1,009				
1	55歳以上	0.7%	6 80歳以上	4.6
2	60歳以上	8.3	7 年齢では判断できない	9.8
3	65歳以上	21.7	8 その他	0.3
4	70歳以上	44.5	9 わからない	0.6
5	75歳以上	9.3	(無回答)	0.2

高齢者のイメージは、「70歳以上」(44.5%)が「65歳以上」(21.7%)の2倍以上を占めている。また、「年齢では判断できない」(9.8%)が1割となっている。(図4-1)

<図4-1>全体

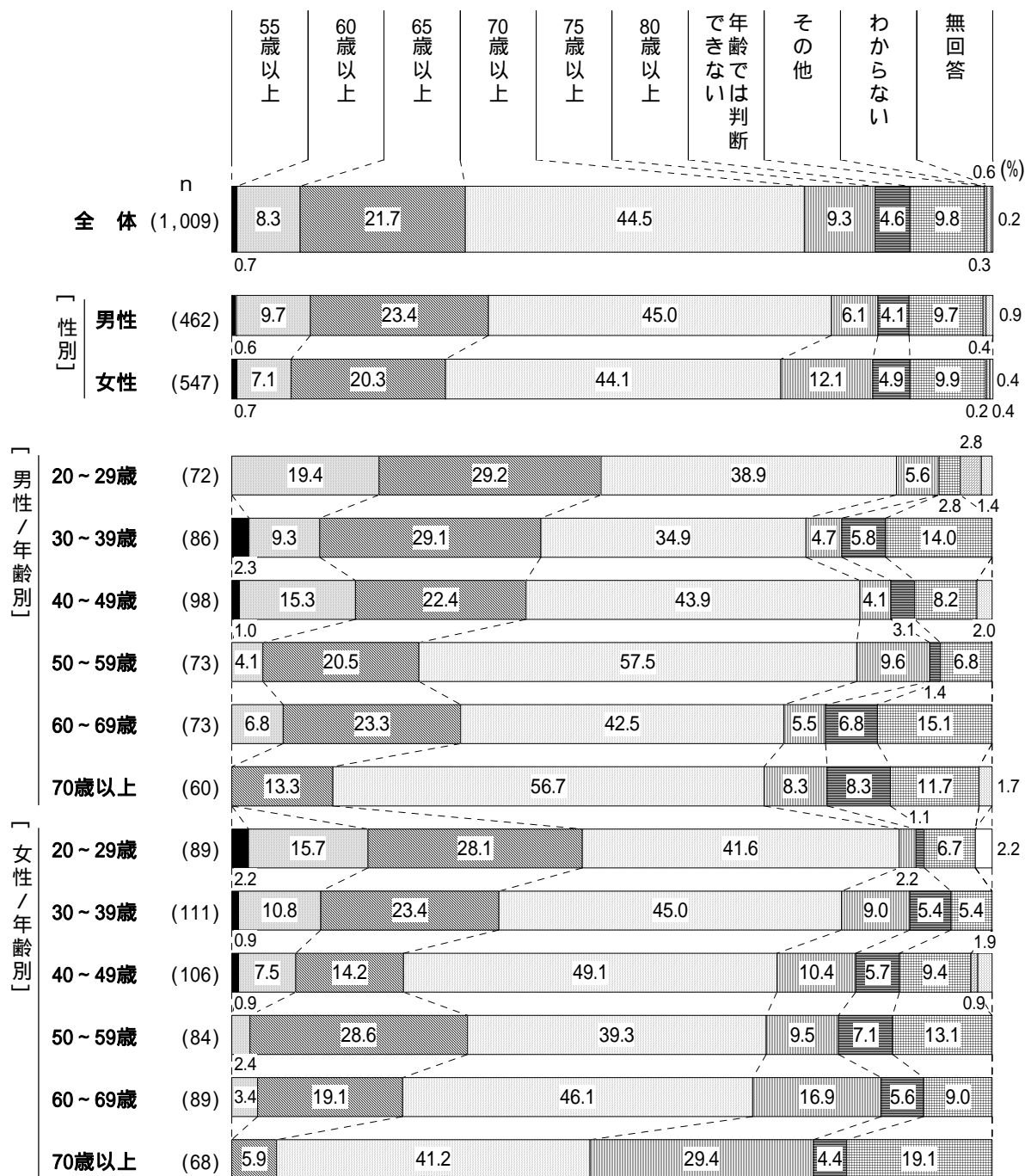


【属性別比較】

性別でみると、「70歳以上」の割合は男女間で違いはないが、「75歳以上」は男性（6.1%）よりも女性（12.1%）が6ポイント高くなっている。

性・年齢別でみると、すべての層で「70歳以上」が最も高い。女性70歳以上を除いた層では「65歳以上」が2番目に高いが、女性70歳以上は「75歳以上」（29.4%）が2番目に高く、さらに「年齢では判断できない」（19.1%）も高くなっている。（図4 - 2）

< 図4 - 2 > 属性別（性別 / 性・年齢別）



(2) 少子高齢化の認知

『認識していた』が9割

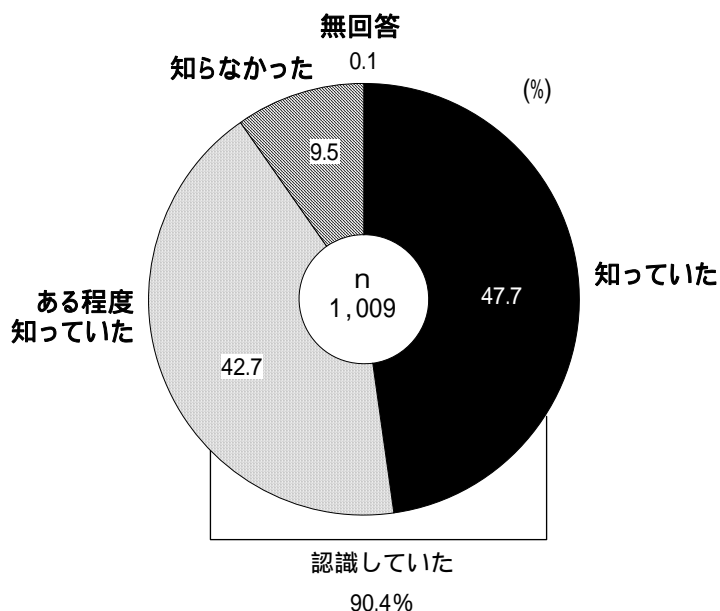
問15 わが国では、現在65歳以上の人口が2割を超えています。今後、人口の減少や少子高齢化が進行し、平成27(2015)年ごろには人口の1/4が65歳以上になると予想されます。あなたはこのことについて知っていましたか。(は1つ)

n = 1,009

1	知っていた	47.7%	3	知らなかった	9.5
2	ある程度知っていた	42.7		(無回答)	0.1

少子高齢化について「知っていた」(47.7%)のは半数近く、「ある程度知っていた」(42.7%)を加えると、90.4%が『認識していた』ことになる。(図4-3)

<図4-3>全体



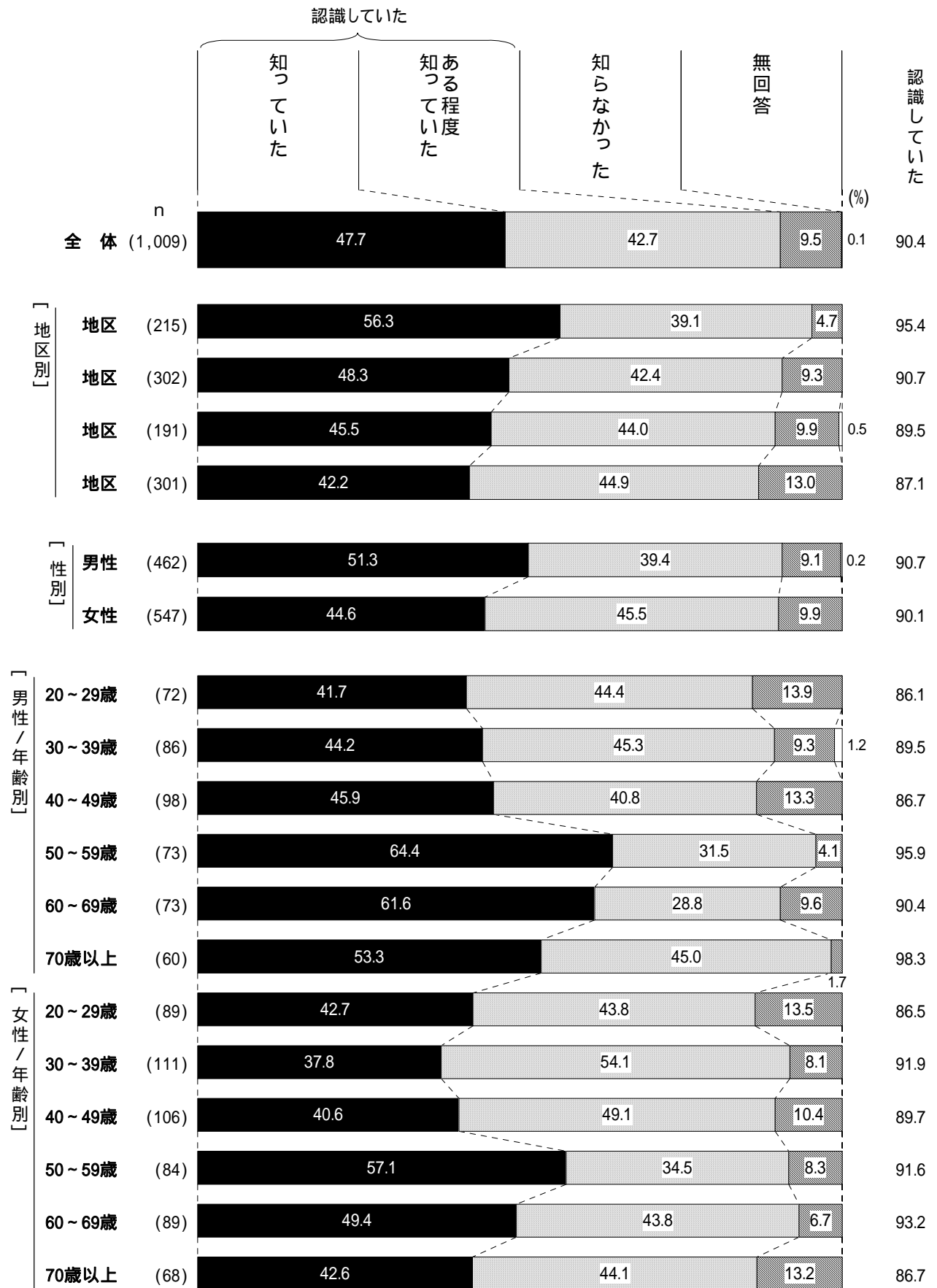
【属性別比較】

地区別にみると、地区は『認識していた』が95.4%、「知っていた」が56.3%で、いずれも他地区よりも高い。

性別でみると、『認識していた』割合は男女ともに9割であるが、「知っていた」に限定すれば男性(51.3%)が女性(44.6%)よりも7ポイント高い。

性・年齢別でみると、『認識していた』割合は男性の70歳以上(98.3%)と50歳代(95.9%)で極めて高くなっている。(図4-4)

< 図 4 - 4 > 属性別（地区別 / 性別 / 性・年齢別）



(3) 高齢社会のイメージ

親や配偶者の介護、保険や年金の負担が増えるイメージ

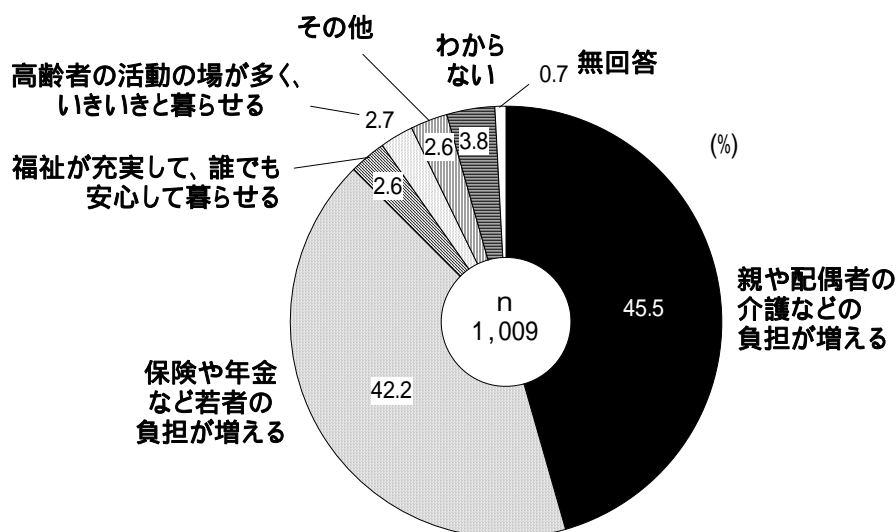
問16 高齢化が進行する社会について、どんなイメージをお持ちですか。(は1つ)

n = 1,009

1 親や配偶者の介護などの負担が増える	45.5%
2 保険や年金など若者の負担が増える	42.2
3 福祉が充実して、誰でも安心して暮らせる	2.6
4 高齢者の活動の場が多く、いきいきと暮らせる	2.7
5 その他	2.6
6 わからない	3.8
(無回答)	0.7

高齢社会は、「親や配偶者の介護などの負担が増える」(45.5%)、「保険や年金など若者の負担が増える」(42.2%)の割合が高く、負担増のイメージを持たれている。(図4-5)

<図4-5>全体



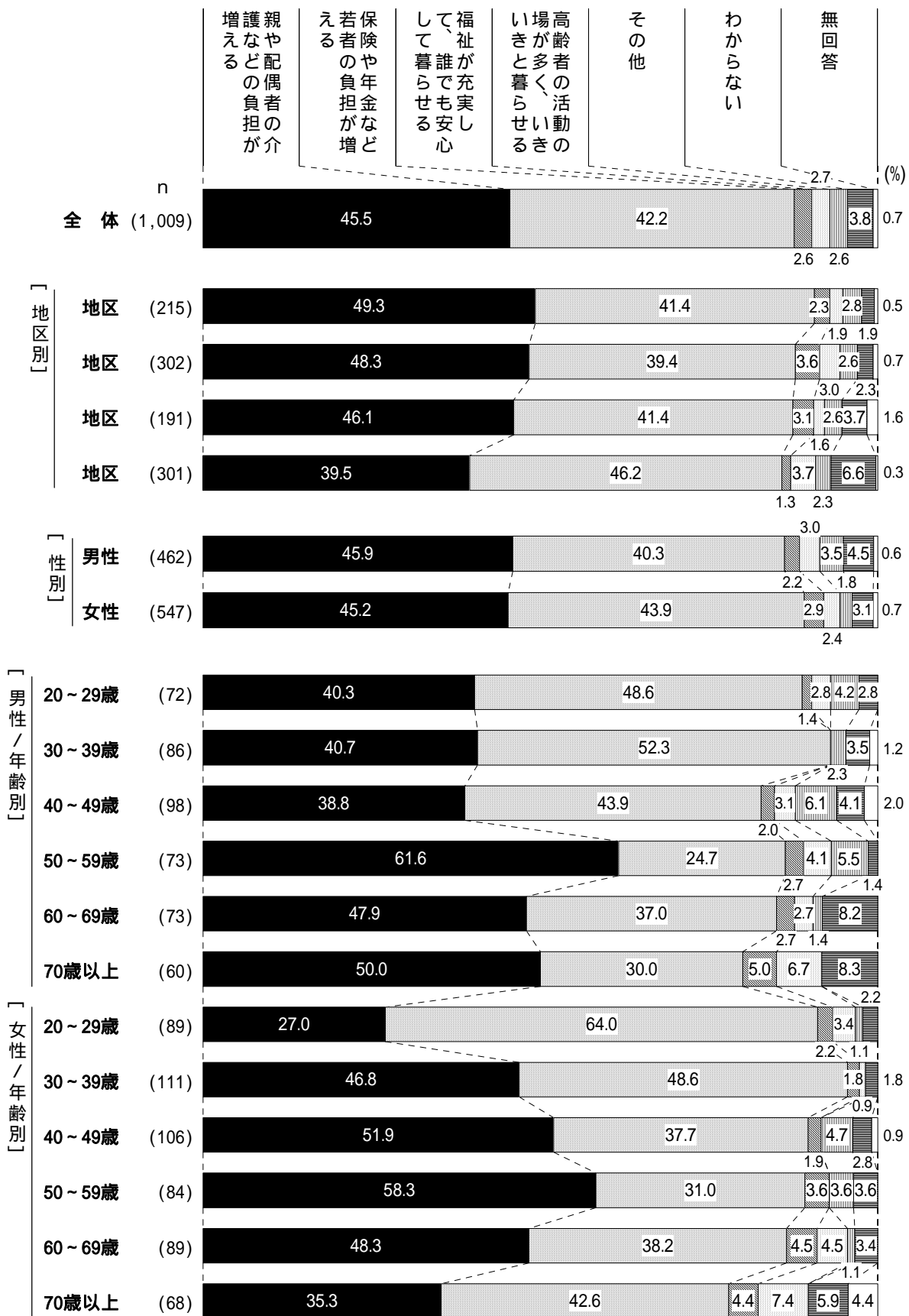
【属性別比較】

地区別にみると、地区は他と異なり、「保険や年金など若者の負担が増える」(46.2%)が「親や配偶者の介護などの負担が増える」(39.5%)よりも高くなっている。

性別でみると、男女間で特に異なったイメージを持たれているわけではない。

性・年齢別でみると、「保険や年金など若者の負担が増える」は男性の20歳代から40歳代、女性の20歳代と30歳代で高い。「親や配偶者の介護などの負担が増える」は男女とも50歳代で6割前後と高くなっている。(図4-6)

< 図 4 - 6 > 属性別（地区別 / 性別 / 性・年齢別）



(4) 高齢者も地域を支えるべきか

『肯定的評価』が7割台半ば

問17 高齢化が進んだ社会において、高齢者は地域で支えられる存在だけでなく、地域を支える側としての活躍が期待されます。このことについてあなたはどのように思いますか。

(は1つ)

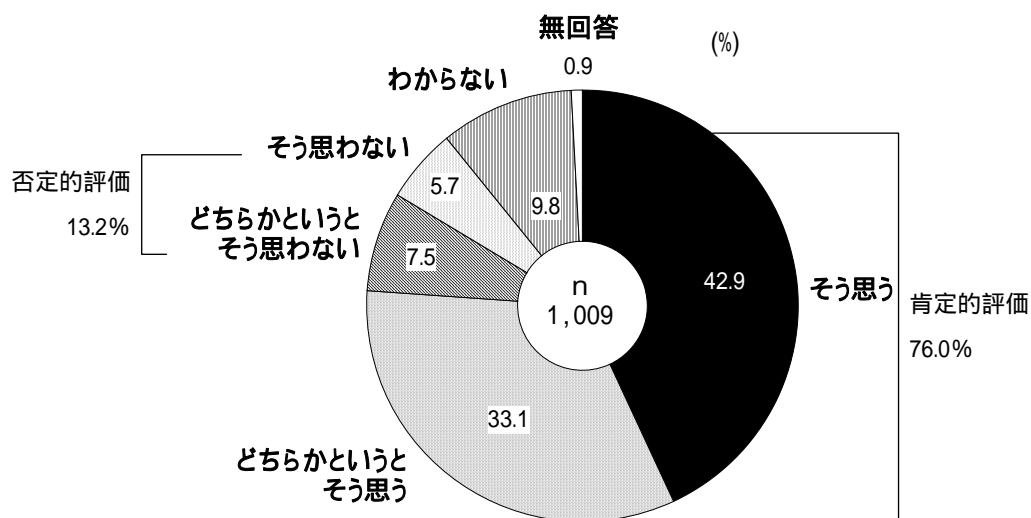
n = 1,009

1	そう思う	42.9%	4	そう思わない	5.7
2	どちらかというと思う	33.1	5	わからない	9.8
3	どちらかというと思わない	7.5		(無回答)	0.9

高齢者は地域を支える側にも立つべきという意見について『肯定的評価』(「そう思う」(42.9%)と「どちらかというと思う」(33.1%)の合計)は76.0%、『否定的評価』(「そう思わない」(5.7%)と「どちらかというと思わない」(7.5%)の合計)は13.2%となっている。

(図4-7)

<図4-7>全体



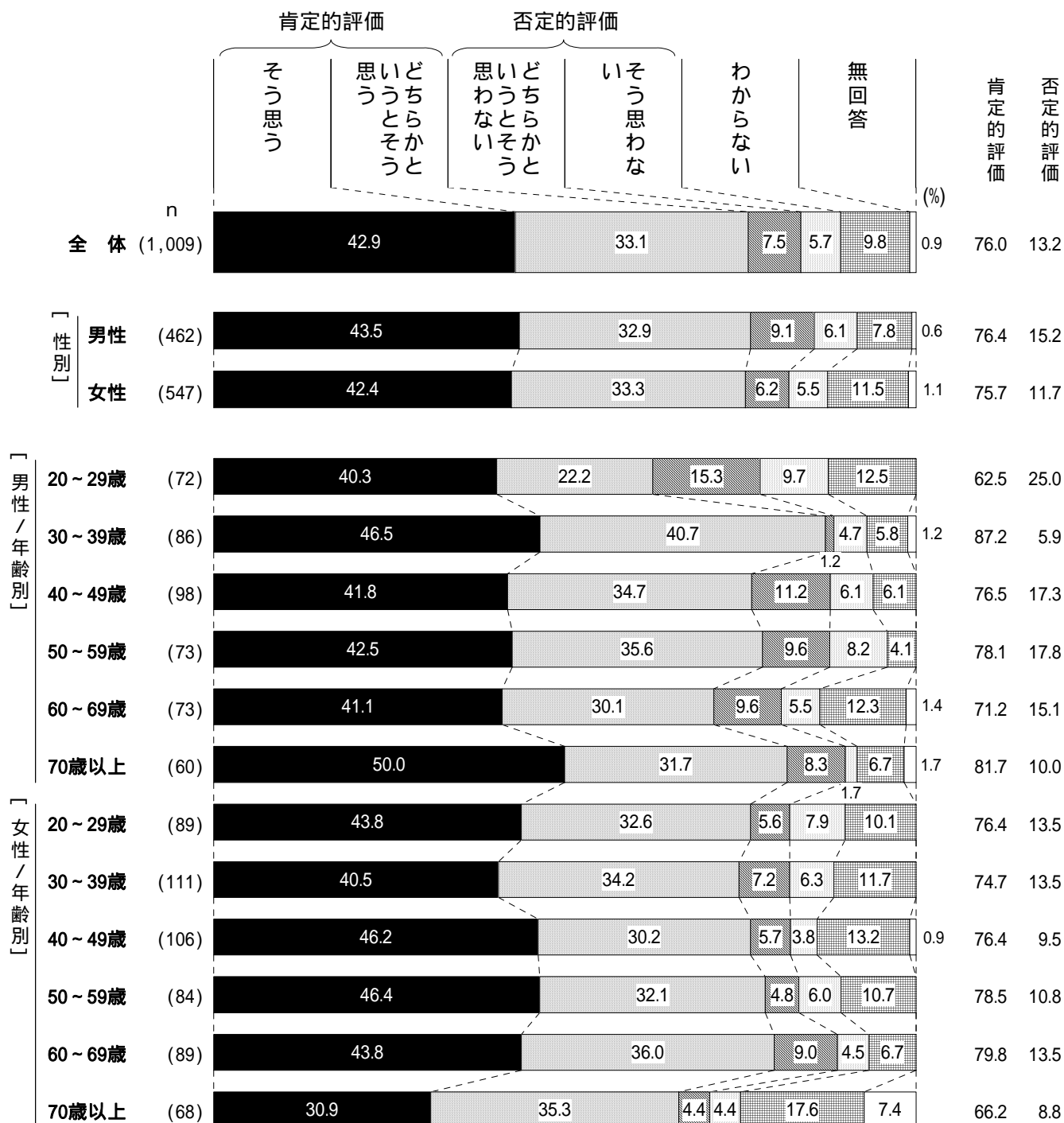
【属性別比較】

性別では、『否定的評価』が男性でわずかに高く、女性では「わからない」がわずかに高くなっている。

性・年齢別で『肯定的評価』の割合をみると、男性の30歳代（87.2%）と70歳以上（81.7%）では8割以上を占めている。女性は70歳以上（66.2%）が低い点で男性とは異なっている。

（図4 - 8）

< 図4 - 8 > 属性別（性別 / 性・年齢別）



(5) 重要な高齢者施策

「高齢者のいきがづくり・社会参加」が3割

問18 高齢化が進んだ社会において、どのような高齢者施策が重要だと思いますか。

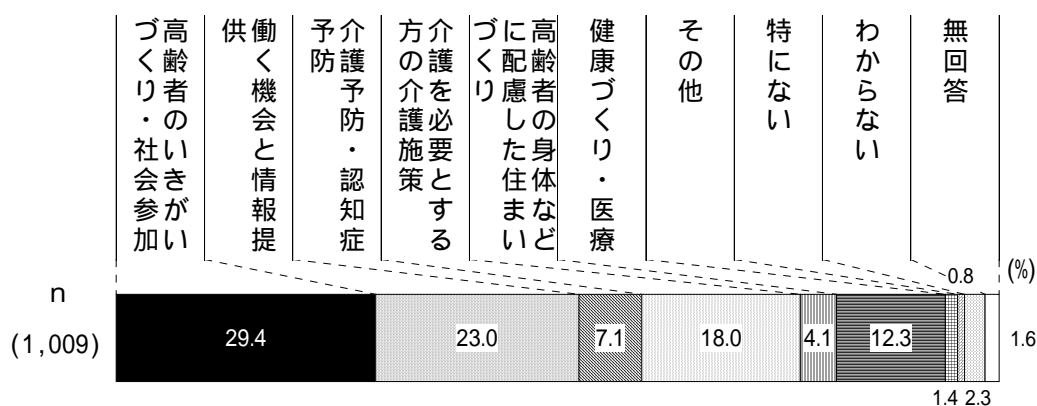
(は1つ)

n = 1,009

1	高齢者のいきがづくり・社会参加	29.4%	6	健康づくり・医療	12.3
2	働く機会と情報提供	23.0	7	その他	1.4
3	介護予防・認知症予防	7.1	8	特にない	0.8
4	介護を必要とする方の介護施策	18.0	9	わからない	2.3
5	高齢者の身体などに配慮した住まいづくり	4.1		(無回答)	1.6

重要と思われる高齢者施策としては、「高齢者のいきがづくり・社会参加」(29.4%)が約3割、「働く機会と情報提供」(23.0%)が2割強、「介護を必要とする方の介護施策」(18.0%)が2割弱となっている。(図4-9)

<図4-9>全体

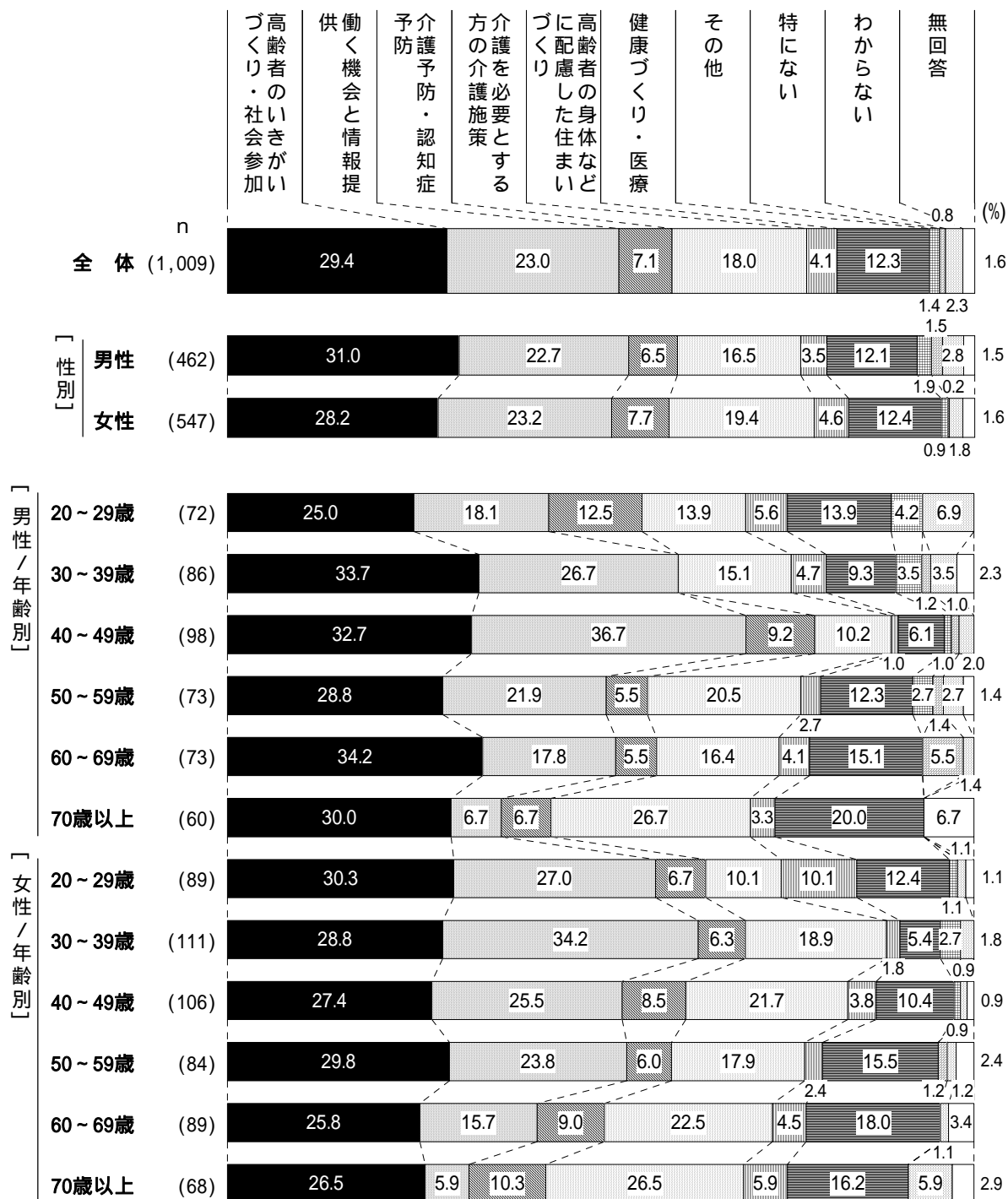


【属性別比較】

性別でみると、男女間で際立った違いは見当たらない。

性・年齢別でみると、「働く機会と情報提供」では男女とも70歳以上が最も低いが、「介護を必要とする方の介護施策」においては逆に70歳以上が最も高くなっている。「健康づくり・医療」においても男女ともに60歳以上が高い。(図4-10)

<図4-10> 属性別 (性別/性・年齢別)



(6) 高齢者対象施設の認知

4割が「知っている」

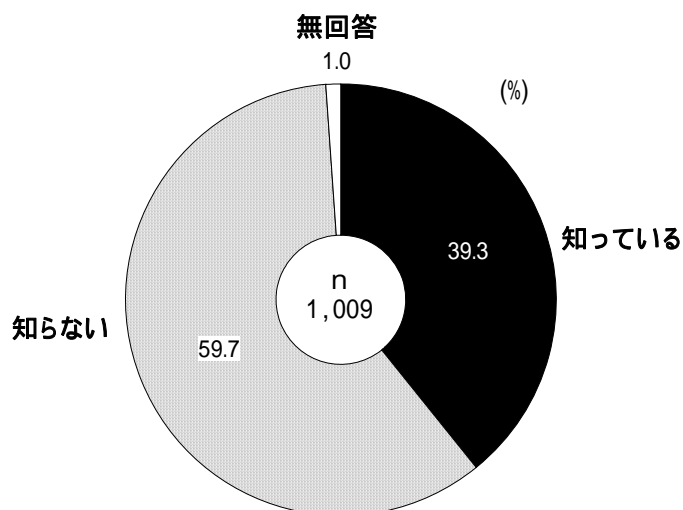
問19 練馬区には敬老館、高齢者センター、厚生文化会館や地区区民館の敬老室、といった高齢者を対象とした健康増進、教養の向上、レクリエーションのための施設があります。あなたはこれらの施設を知っていますか。(は1つ)

n = 1,009

1 知っている	39.3%	2 知らない	59.7
		(無回答)	1.0

高齢者を対象とした施設を「知っている」(39.3%)のは4割、「知らない」(59.7%)のは6割である。(図4 - 11)

< 図 4 - 11 > 全体



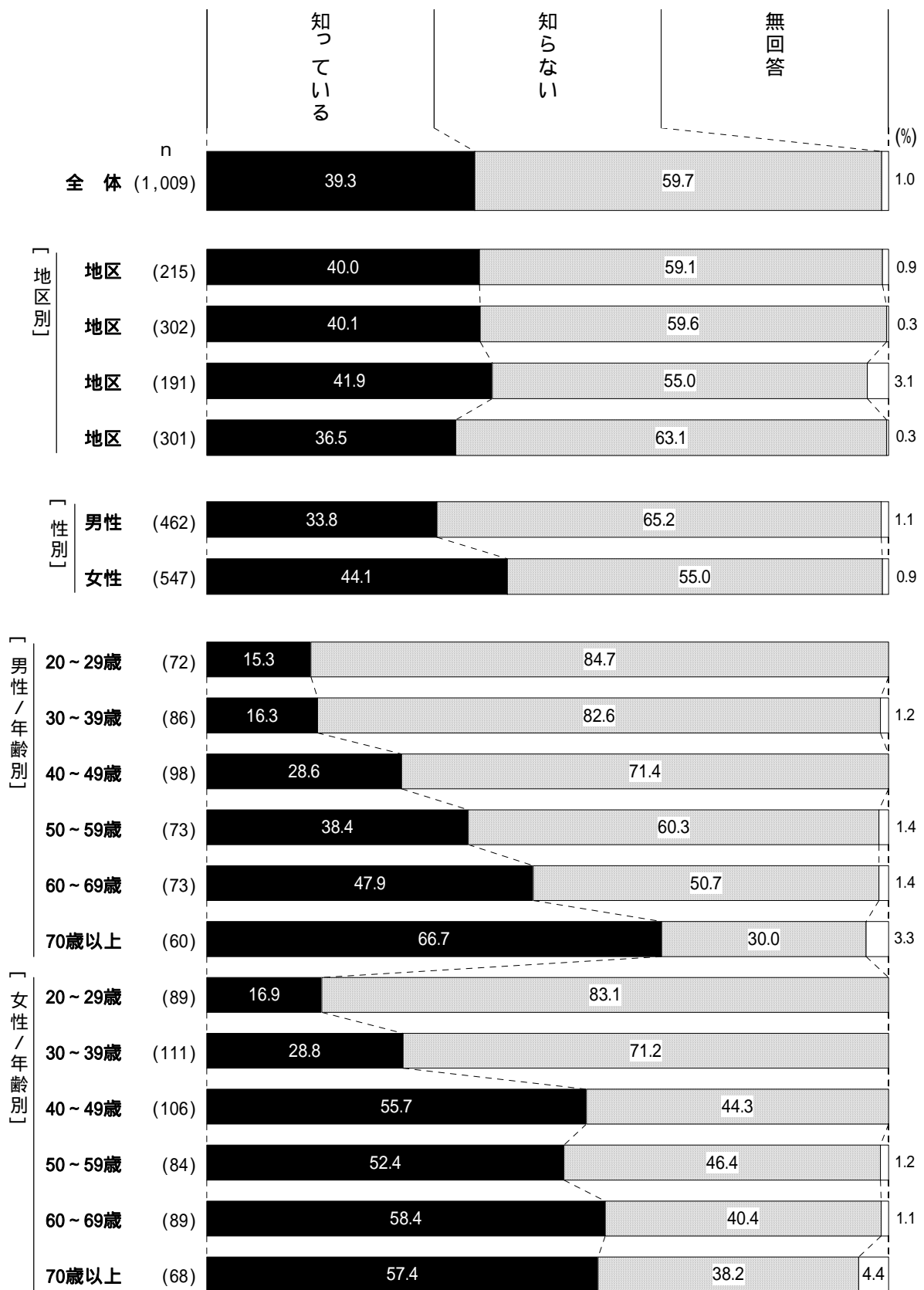
【属性別比較】

地区別にみると、地区の認知度(36.5%)が唯一4割未満となっている。

性別でみると、「知っている」割合は女性(44.1)が男性(33.8%)を10ポイント上回っている。

性・年齢別でみると、「知っている」割合は、男女とも20歳代が最も低くなっているとともに、30歳代から60歳代のいずれも女性が男性よりも10ポイント以上高くなっている。(図4 - 12)

<図4 - 12> 属性別（地区別 / 性別 / 性・年齢別）



(6 - 1) 施設の利用経験

「利用したことがある」は1割強

(問19で「1 知っている」とお答えの方に)

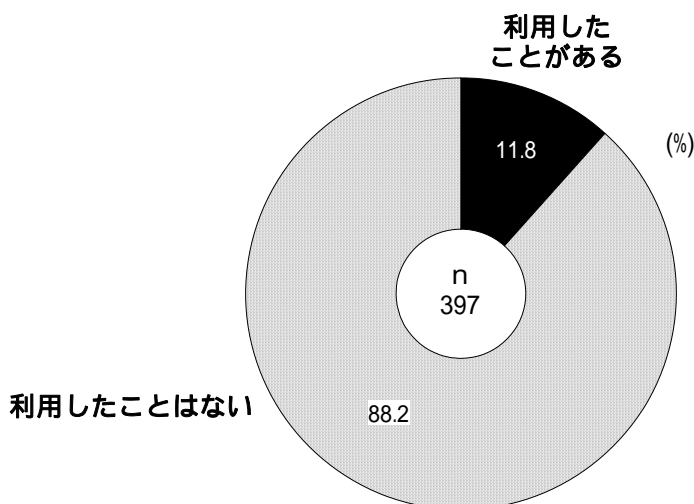
問19 - 1 では、これらの施設を利用したことはありますか。(は1つ)

n = 397

1 利用したことがある	11.8%	2 利用したことはない	88.2
-------------	-------	-------------	------

施設の認知者の中で、施設を「利用したことがある」(11.8%)人は1割強となっている。
(図4 - 13)

<図4 - 13> 全体



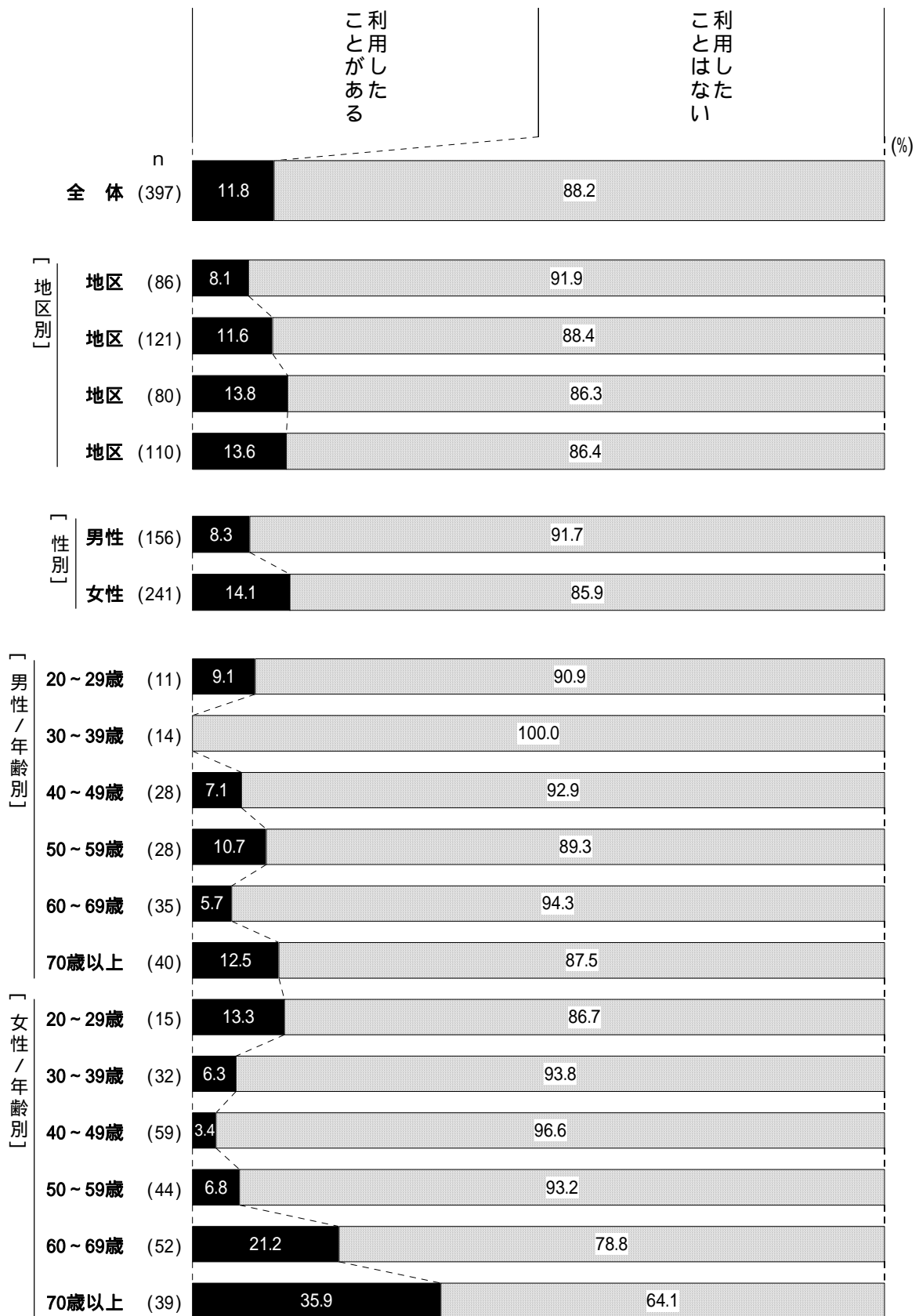
【属性別比較】

地区別にみると、地区の利用率(8.1%)は他の地区に比べてやや低くなっている。

性別でみると、利用率は女性(14.1%)が男性(8.3%)よりも6ポイント高くなっている。

性・年齢別でみると、利用率は女性の60歳代(21.2%)と70歳以上(35.9%)で特に高くなっている。(図4 - 14)

< 図 4 - 14 > 属性別（地区別 / 性別 / 性・年齢別）



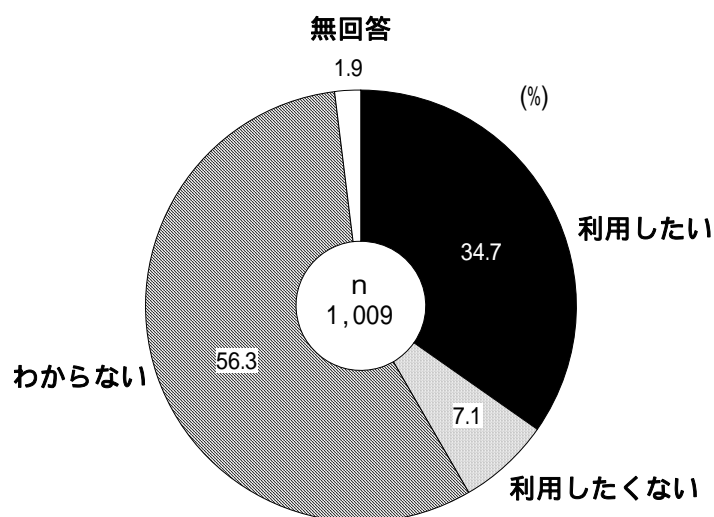
(7) 施設の利用意向

「利用したい」人は3割台半ば

問20 今後または将来、これらの施設を利用したいと思いますか。(は1つ)				
n = 1,009				
1	利用したい	34.7%	3 わからない	56.3
2	利用したくない	7.1	(無回答)	1.9

今後、施設を「利用したい」(34.7%)人は3割台半ば、残りのほとんどは「わからない」(56.3%)と回答している。(図4 - 15)

<図4 - 15> 全体



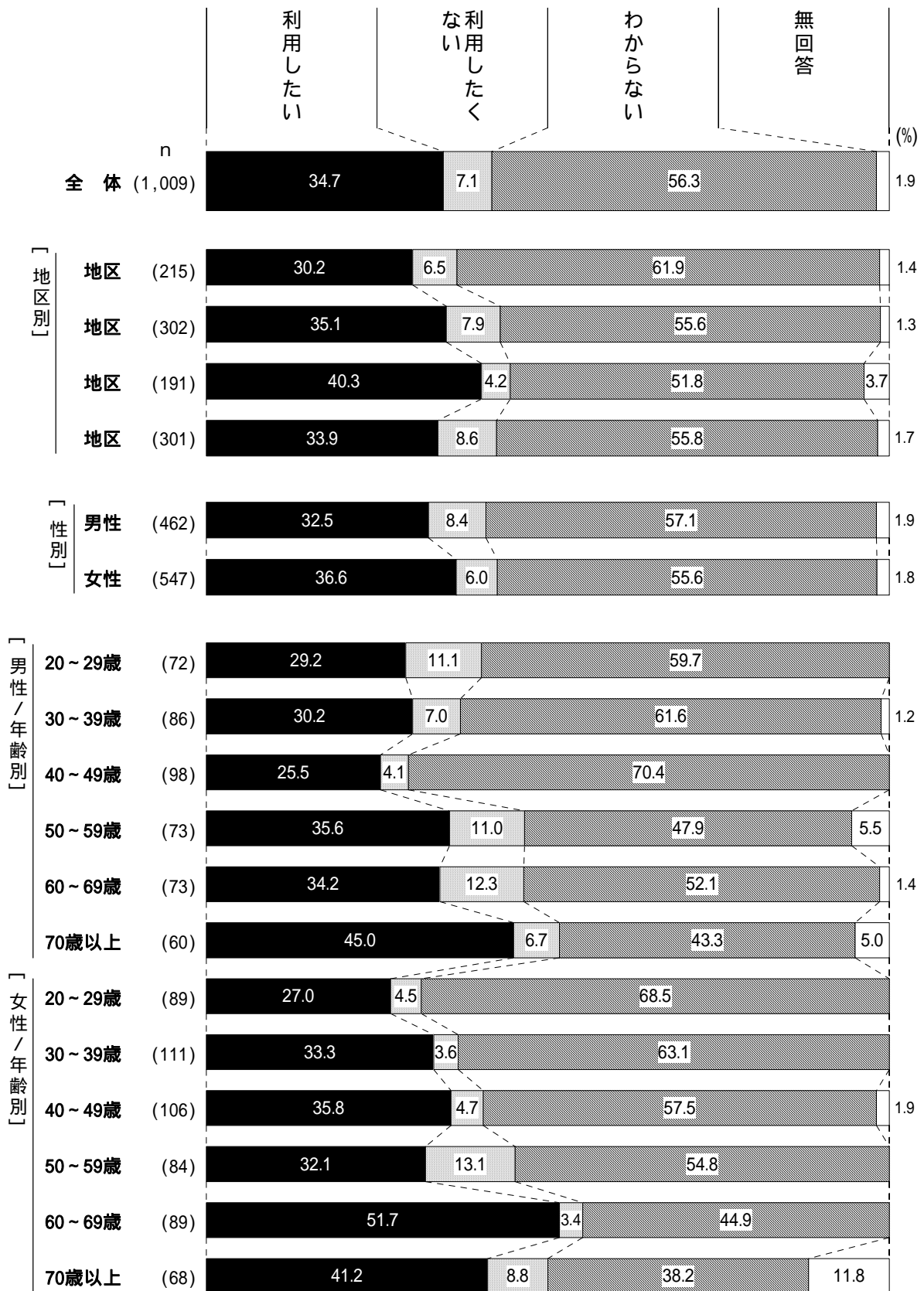
【属性別比較】

地区別にみると、「利用したい」割合は 地区 (40.3%) で高く、 地区 (30.2%) で低い。地区では「わからない」(61.9%) が高くなっている。

性別でみると、「利用したい」割合は女性 (36.6%) が男性 (32.5%) よりも4ポイント高い。

性・年齢別でみると、男女とも70歳以上の4割以上が「利用したい」と回答しているが、全体の中で最もこの割合が高いのは女性60歳代 (51.7%) である。(図4 - 16)

< 図 4 - 16 > 属性別（地区別 / 性別 / 性・年齢別）



(8) 施設の使用料のあり方

無料が半数だが、一部有料化も3割

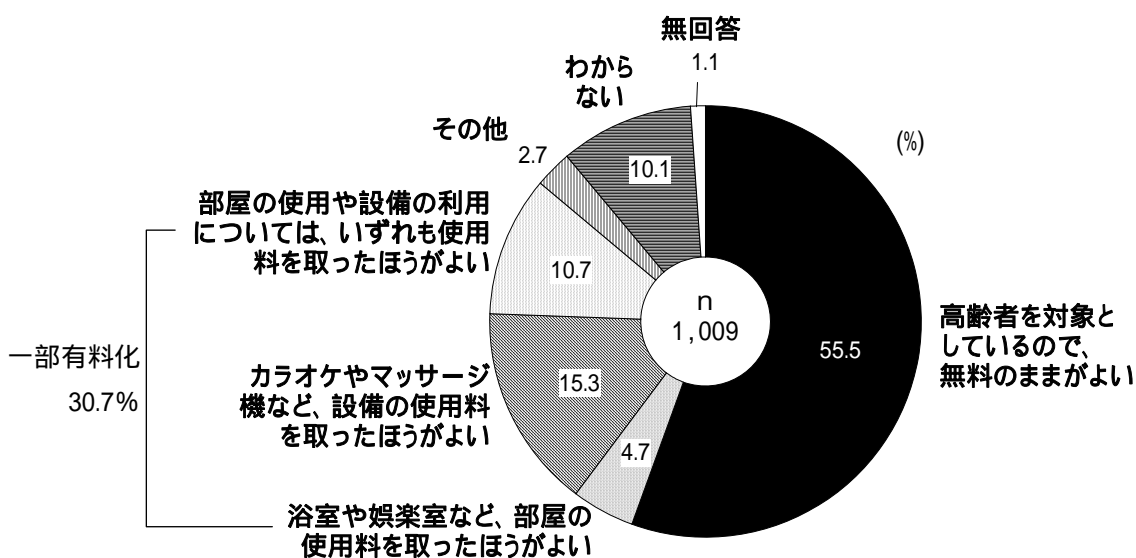
問21 現在、敬老館や高齢者センター等は無料で利用できますが、このことについてどう思いますか。(1 は1つ)

n = 1,009

1	高齢者を対象としているので、無料のままがよい	55.5%
2	浴室や娯楽室など、部屋の使用料を取ったほうがよい	4.7
3	カラオケやマッサージ機など、設備の使用料を取ったほうがよい	15.3
4	部屋の使用や設備の利用については、いずれも使用料を取ったほうがよい	10.7
5	その他	2.7
6	わからない	10.1
	(無回答)	1.1

使用料無料について、「高齢者を対象としているので、無料のままがよい」(55.5%)が約半数を占めている。一方、「カラオケやマッサージ機など、設備の使用料を取ったほうがよい」(15.3%)、「部屋の使用や設備の利用については、いずれも使用料を取ったほうがよい」(10.7%)、「浴室や娯楽室など、部屋の使用料を取ったほうがよい」(4.7%)を合わせた『一部有料化』(30.7%)は3割となっている。(図4 - 17)

< 図4 - 17 > 全体

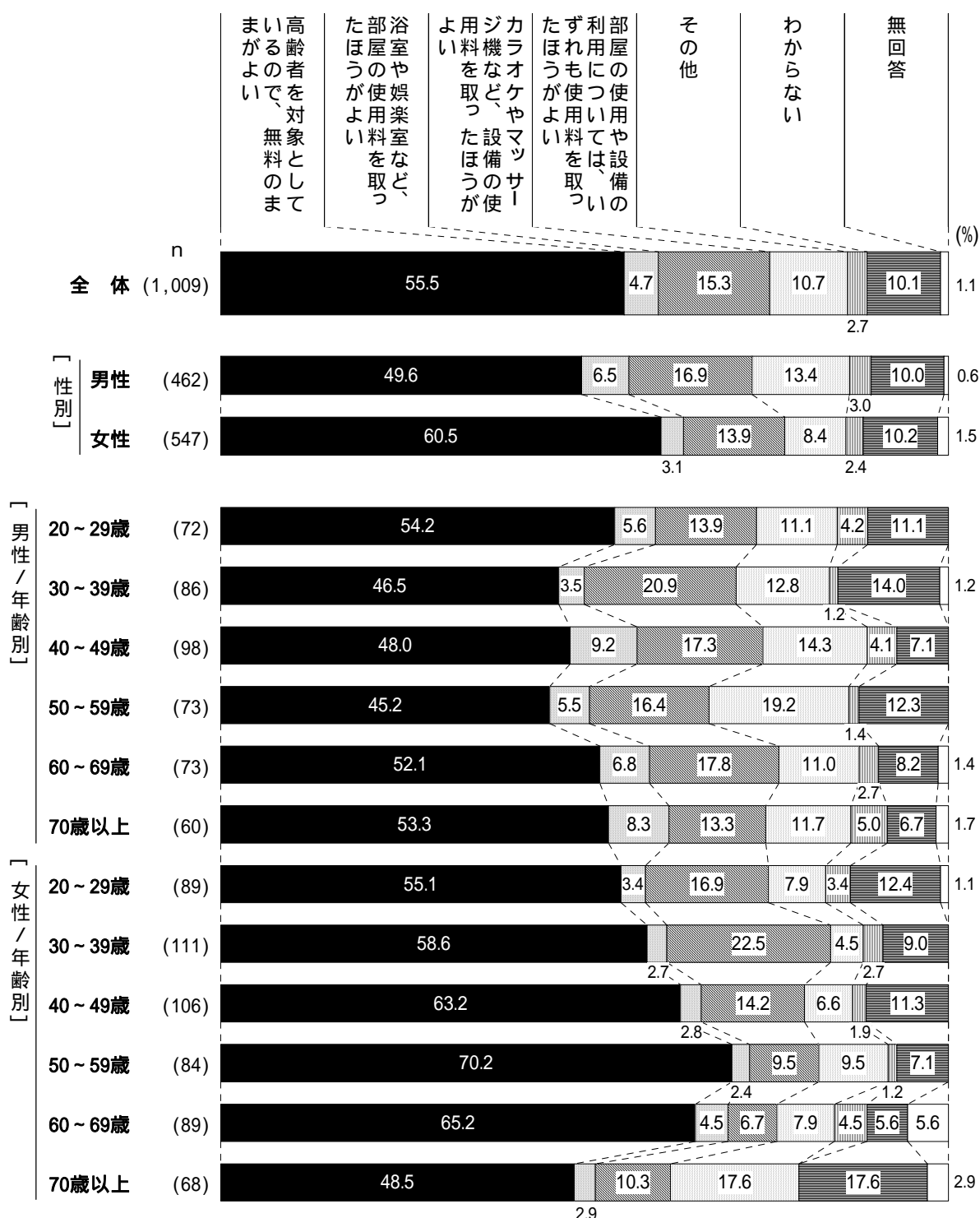


【属性別比較】

性別で見ると、「高齢者を対象としているので、無料のままがよい」は女性（60.5%）が男性（49.6%）を11ポイント上回るが、「部屋の使用や設備の利用については、いずれも使用料を取ったほうがよい」では男性（13.4%）が女性（8.4%）よりも5ポイント高くなっている。

性・年齢別で見ると、「高齢者を対象としているので、無料のままがよい」は70歳以上を除いた年齢層で女性が男性よりも高く、特に50歳代では両者の差が25ポイントと大きい。「カラオケやマッサージ機など、設備の使用料を取ったほうがよい」では男女ともに30歳代が2割を超え、他の層よりもやや高くなっている。（図4 - 18）

< 図4 - 18 > 属性別（性別 / 性・年齢別）



(9) 施設の利用年齢

「現在のまま、60歳以上の方がよい」が4割

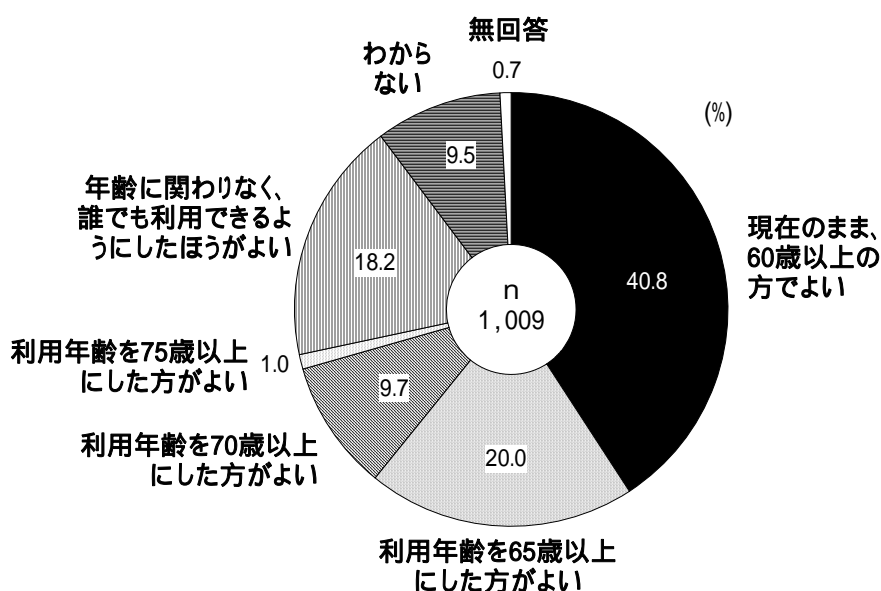
問22 現在、敬老館や高齢者センター等は、区内在住の60歳以上の方が利用できますが、このことについてどう思いますか。(は1つ)

n = 1,009

1	現在のまま、60歳以上の方がよい	40.8%
2	利用年齢を65歳以上にした方がよい	20.0
3	利用年齢を70歳以上にした方がよい	9.7
4	利用年齢を75歳以上にした方がよい	1.0
5	年齢に関わりなく、誰でも利用できるようにしたほうがよい	18.2
6	わからない	9.5
	(無回答)	0.7

利用年齢制限については、「現在のまま、60歳以上の方がよい」(40.8%)が4割を占めている。「利用年齢を65歳以上にした方がよい」(20.0%)と「年齢に関わりなく、誰でも利用できるようにしたほうがよい」(18.2%)はいずれも約2割となっている。(図4 - 19)

< 図4 - 19 > 全体



【属性別比較】

性別でみると、「現在のまま、60歳以上の方がよい」は男女とも約4割だが、「利用年齢を65歳以上にした方がよい」では男性（22.3%）が女性（18.1%）よりも4ポイント高い。一方「年齢に関わりなく、誰でも利用できるようにしたほうがよい」では女性（20.5%）が男性（15.6%）よりも5ポイント高くなっている。

性・年齢別でみると、男女とも70歳以上は「現在のまま、60歳以上の方がよい」が2割強と特に低く、「利用年齢を70歳以上にした方がよい」で他の層よりも高くなっている。「利用年齢を65歳以上にした方がよい」は男性の50歳代以上で3割以上と高い。（図4 - 20）

< 図4 - 20 > 属性別（性別 / 性・年齢別）

